

## リファレンスガイダンス

### 第 R.4 章: 利用可能な情報の評価

#### 改訂履歴

版	備考	原文の更新日	JETOC 資料*
第 1 版	初版	2008 年 5 月	<a href="#">特集号 No.94</a> の第 4 章
第 1.1 版	DSD/DPD の参照を CLP 参照と置き換える訂正。 編集上の変更。	2011 年 12 月	<a href="#">特別資料 No.340</a> の第 R.4 章

\*JETOC 発行資料の番号をクリックすると資料購入ページにリンクします。

#### 第 1.1 版の構成内容（特別資料 No.340 の第 R.4 章）

##### 目次

R.4	利用可能な情報の評価.....	6
R.4.1	情報の関連性.....	7
R.4.2	情報の信頼性.....	8
R.4.3	情報の適切性.....	10
R.4.3.1	非ヒトデータ.....	11
R.4.3.1.1	in vitro データ.....	11
R.4.3.2	非試験データ.....	14
R.4.3.2.1	(Q)SAR データ.....	15
R.4.3.2.2	グループ化法で取得されるデータ.....	17
R.4.3.3	ヒトデータ.....	18
R.4.4	証拠の重みを含めたすべての利用可能な情報の評価および統合.....	20
R.4.5	参考文献.....	22

##### 表

表 R.4-1	: OECD GD 34 に由来する検証のためのクライテリア.....	12
表 R.4-2	: 事前検証試験への登録のための ECVAM クライテリアに従った適合性の アセスメントのクライテリア (Curren ら、1995) .....	14